

令和5年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いのうえ たいいち		
氏名	井上 泰一		
所属・役職	株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部 プリンシパル		
活動拠点	東京		
略歴	1990年3月 東京工業大学応用物理学専攻修了 1990年4月 株式会社 野村総合研究所入社 2010年4月 未来創発センター配属 2015年4月 愛知県豊根村・地方創生人材（非常勤職員）（～2017年3月） 2017年～ 高松市スマートシティたかまつ推進協議会運営委員会委員 現在、社会システムコンサルティング部 プリンシパル		
地域情報化の 専門分野・技術	「社会・地域×テクノロジーによる課題解決や価値創発」の仕組み設計、実装支援。 具体的なテーマは、地方創生、スマートシティ、交通／社会インフラ維持管理／地域産業振興等におけるDX。		
専門分野	AI活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等） 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） デジタルデバイド対策 5G 農林水産業 スマートシティ		
自治体向けメッセージ	地域課題の解決主体は、自治体、地域の住民、企業の皆様です。私は「技術を用いて人々の生活を安全、安心、快適にする社会課題解決コーディネーター」として、皆さまのお役に立てれば幸いです。		
関連サイト	https://www.nri.com/jp/service/solution/mcs/ind_pub		
地域情報化に関する実績	これまでの 経験業務・ 研究活動	1. 国の政策に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・データ利活用型スマートシティの普及展開に係る調査研究（総務省） ・スマートシティにおける日米モデルのインド太平洋諸国への展開に向けた調査研究（総務省） ・ローカル5Gの街づくり・地域振興分野に関わる調査研究（総務省） ・地方公共団体におけるAI活用に関する調査研究（総務省） ・地域IoT実装のための計画策定・推進体制構築支援事業（総務省） ・IoTサービス創出支援事業（身近なIoT）に関する管理支援業務（総務省） ・地方公共団体及びベンチャー企業とのマッチング等を通じたICT街づくり（総務省） ・デジタル活用支援推進事業に関する調査研究（総務省） ・未来技術社会実装事業に関する調査研究（内閣府） ・新技術やデータを活用したまちづくりの社会実装に向けた市民参画等のあり方検討 	

		<p>(国土交通省)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートシティリファレンスアーキテクチャ改訂に関する調査研究 (NEDO) ・インフラ維持管理における革新的技術の導入加速化・横断的展開に向けた調査研究 (国土交通省) <p>(総務省)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとテレワーク実証事業に関する管理支援業務 (総務省) ・G空間シティ構築事業に関する管理支援業務 (総務省) 等 <p>2. 民間企業、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外スマートシティの動向調査 (金融機関、商社) ・地方都市における自動運転バス導入実行支援 (バス事業者) ・中国 IoT 分野における北京郵電大学と NRI による日中間産学官連携組織の運営 ・NICTA (オーストラリア連邦政府研究機関) と NRI によるスマートシティに関する共同研究 等
	<p>これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総務省「令和2年度地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」において、街づくり・地域振興分野の開発実証支援 ・総務省「地域IoT実装のための計画策定・推進体制構築支援事業」において、複数自治体の計画策定支援 (平成30～令和2年度) ・総務省「身近なIoTプロジェクト」において、複数コンソーシアムの実証事業支援 (平成28～30年度)